

令和6年度「沖縄県スポーツイベント支援事業」ご質問書に係る回答

No.	区分	質問内容	回答
1	応募資格	法人格はないが、任意団体も応募資格があるのか？	任意団体は対象外となります。
2	応募資格	イベント開催する際に、共同企業体の場合海外企業でも大丈夫か？	共同企業体の相手が海外企業でも可能だが、共同企業体の代表幹事は日本国内の企業・団体などに設定ください。（連絡がスムーズに取れるように）
3	応募枠	フィットネスコンテストを開催して今年で9年目になるが、2020年に会社を立ち上げて4年目、定着枠に該当するか？	定着化枠に該当しません。スポーツイベント立上げ後、2年目または3年目の事業が対象となります。
4	応募枠	スポーツイベントを関東で開催経験（2022年）があり、沖縄で行うとすると新しいイベントも加えて申請が必要と考えていてイベントをリニューアルする。この場合、どちらで提出がのぞましいか？	新規枠扱いとなります。
5	補助金関連	備品に関して50万以下の場合、減価償却のことと関係なく、購入できるか？	備品の購入金額は50万以上、以下どちらでも構いません。購入することは可能です。ただし、50万以上の備品の処分に関しては承認手続きが必要です。また、事業終了後に資産となり得る備品の購入は対象外経費となる。（例：パソコンの購入など）その場合は、リース・レンタルによる調達をご検討下さい。
6	補助金関連	モデル事業は総事業費に占める収入割合（補助金を除く）が、新規枠3割以上、定着枠5割以上のスポーツイベント事業。」とありますが、補助金を除く収入には「自己負担金」を当初から想定して含めてもよろしいでしょうか。	「自己負担金」を当初から想定して含めても可能です。
7	補助金関連	人件費は、合同開催する海外企業の従事スタッフに支払えるか？日当の上限額はいくらか？	支払うことは可能です。給与（日当など）や支払額については支払いの根拠となる資料を提出ください。（賃金規程や労務単価表など）ただし、人件費として支出する場合はJV含む事業主体で雇用されている者が対象となります。他の法人等に支出する場合は、委託料となると想定しています。
8	補助金関連	海外合同企業が沖縄視察するために、旅行、宿泊費など計上できるか？	計上できます。

9	イベント内容	<p>応募する事業の参加者の6割が県外・海外とあるが、例えば下記の集客見込みの場合</p> <p>A:参加者数:200人(うち県外120人:6割) B:参加者数:1,000人(うち県外300人:3割)</p> <p>Bは県外誘客数が多くても県外比率が応募要項に満たさない場合は、評価が下がるのか。総参加人数が少なくとも県外参加者の比率が高ければ採択される確率があがる明確な審査基準を有しているのか。</p>	<p>Bは応募要領に記載のある参加者の6割が県外・海外という条件を満たしていないため、対象となりません。審査基準にあたっては、応募要領10「提案の選考」に記載の各項目を総合的に判断して行っております。</p>
10	申請書類	<p>様式4の枠外に「※人件費の算出根拠となる資料、事業経費の根拠となる資料（見積書等）を採択決定後に提出いただきます。」との記載があるが、申請時点では添付する必要はないということでしょうか？</p>	<p>申請時点では添付する必要はございません。</p>
11	証憑書類	<p>人件費については、当事業に従事する正社員の人件費を充当してもよいのか。その場合、「人件費の算出根拠となる資料」とは具体的に何を指すのか？</p>	<p>給与（日当など）や支払額については支払いの根拠となる資料を提出ください。（賃金規程や労務単価表など）</p>
12	証憑書類	<p>海外から備品購入する場合、お見積書以外、特別な書類が必要か？</p>	<p>特別な書類は必要なく、見積書以外に、発注書、納品書、請求書、支払明細書が必要です。</p>
13	二次審査	<p>8月中旬に二次審査（プレゼンテーション）とあるが、こちらは那覇での開催のみの開催か？オンラインでの参加も可能か？</p>	<p>原則、対面にて実施します。但し、オンラインを希望する場合は、メインスピーカーは対面、サブスピーカーのみオンライン参加は可能です。場所は那覇市内を想定しています。</p>
14	二次審査	<p>8月中旬とのことだが、もし候補日が決まっていればお知らせいただきたい（お盆休暇期間となる可能性があるため、事前に分かれば調整させていただきたい）。</p>	<p>二次審査の日程については、お盆休暇後を予定しているが、正式な日程は調整中のため改めて事業専用サイトにてお知らせします。</p>
15	二次審査	<p>一次審査が通ったあとの二次審査プレゼンテーションはリアルで沖縄に行かねばならないか？審査通る前は経費とならないようだが、こちらはどのように開催されるか？</p>	<p>原則、対面にて実施します。但し、オンラインを希望する場合は、メインスピーカーは対面、サブスピーカーのみオンライン参加は可能です。場所は那覇市内を想定しています。尚、交付決定前の経費については補助対象外となりますのでご注意ください。</p>
16	その他	<p>過去3年以内の本事業における、採択事業者の実績報告を応募にあたり、拝見したい。いままでスポーツ振興課HPで閲覧できたのにここ数年閲覧できなくなった理由も伺いたい。 成功事例も失敗事例もノウハウになり、応募にあたり的外れな提案を回避し、成功するために参考にしたい。</p>	<p>過去3年分の実績報告を事業専用サイトに掲載いたします。近年は大規模イベントの実施、業務量の増加等により、HP掲載情報については対応可能な範囲で実施しており、当事業については、公開しておりませんでした。</p>

17	その他	<p>県外海外比率6割の設定根拠になった事例または採択事業実績があれば公開していただきたい。</p>	<p>以下のとおりとなります。</p> <p>令和5年度 ジャパンウィンターリーグ 総参加者数:56名 県外+海外参加者数:49名</p> <p>令和4年度 ジャパンウィンターリーグ 総参加者数:66名 県外+海外参加者数:51名</p> <p>令和3年度 第1回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ 総参加者数:71名 県外+海外参加者数:57名</p>
----	-----	--	--